

特別セッション「学生・若手研究者・実践者の研究萌芽とこれから」

学術研究委員会

日時：2019年12月1日（日） 13:30～15:30

場所：第2会場（長野大学 4号館1階 4-103）

発表：一人6分（発表4分，質疑2分）

ネットワーキング：10分×2ターン

コーディネーター：中塚雅也（神戸大学）

No	発表者	所属	タイトル
1	上田航平	島根大学 法文学部	移住者の特徴と移住要因に関する考察： 島根県雲南市を事例にして
2	佐々木孝子	早稲田大学 台湾研究所	台湾における地域づくり住民組織の成員のパーソナルネットワークに関する研究
3	安部梨杏	大分大学大学院 経済学研究科	市役所と地域運営組織の協働の在り方
4	來海 純	島根大学 生物資源科学部	医療・福祉人材を活かした地域包括ケアシステムの構築： 島根県雲南市を事例として
5	時任美乃理	京都大学 森里海連環学 教育研究ユニット	愛媛県西条市における超学際的地域研究への挑戦
6	大友和佳子	JA 共済総合研究所	中山間地における農家レストランの可能性と課題
7	田中聡一郎	北陸先端科学技術大 大学院大学 先端科学 技術研究科	酒蔵を観光資源として利用した「酒蔵ツーリズム」による地域活性化の評価
8	津田有梨花	神戸大学大学院 農学 研究科	地域在来の醤油製造業の構造的問題と継承
9	入沢友梨奈	長野大学 環境ツーリ ズム学部	東信観光エリアにおける地元農産物利用促進に関する調査結果報告
10	Deng Erying	京都大学大学院 農学 研究科	中国の地域支援型農業の変容についての研究：都市近郊型 CSA 農場の事例研究を通じて
11	中野美季	東京大学大学院 新領域創成科学研究科	イタリアにおける連帯経済活動の広がりとその射程
12	王 梓羽	蘇州大学 建築学院	AI(人工知能)農村管理技術の導入と農村空間計画の対応：上海市 A 村を事例として
13	渡辺 均	小海町ブランド推進協 議会 八峰村事務局	農村のエネルギー需要の実態調査報告：小海町 S 集落
14	Haifan Cheng	昆明理工大学	Research Tibetan Settlements Space's Vertical Variation and Environmental Adaptation at Meili Snow Mountain Area of World Natural Heritage
15	新田将之	東洋大学 理工学部	社会的条件の差異に着目した子どもの水辺遊びの集落間比較